沼田町地域公共交通活性化協議会

平成20年3月21日設置
平成21年3月24日連携計画策定

概　要

沼田町は、4系統の町営バスが町内の公共交通の中心となっているが、人口減少や自家用車の利用増の影響などにより利用者が減少しているほか、既存公共交通機関ではカバーしきれない公共交通空白・不便地域がみられ、特に、高齢者等の外出手段が限定された状況にあることから、新たな交通システムの導入、バスの乗継ぎ改善、商店街との連携による公共交通利用促進策の実施等により、町民生活の利便性の向上と交通弱者の生活を支える交通システムの構築を図る。

○新たな交通システムの導入（21年度～）

・既存公共交通機関でカバーされていない交通空白・不便地域における交通弱者の移動手段確保、既存公共交通機関の利便性の向上を図るため、既存路線の見直し及び再編の実施、町内の2地区を対象にコミュニティ バス及びデマンド交通導入の実証運行を行う。

○バスの乗継ぎ改善（21年度～）

・町営バスと空知中央バス等との乗継ぎの利便性の向上を図るため、空知中央バス等の発着に合わせた町営バスの運行時間設定や運行ルートの変更等を行う。

○公共交通利用促進事業の実施（22年度～）

・バス利用による買物客に対して町商工会が発行しているポイントカードにポイントを付与するなど、商店街と連携した公共交通の利用促進策を導入する。
・バス待ち時間の快適性向上、「たまり・交流」空間の創出による地域活性化を図るため、既存施設を活用したコミュニティスペースを設置する。
・意識改革による利用促進を図るため、ニューズレターの発行、シンポジウム・講演会等の開催及び小中学生を対象とした交通教育を実施する。